

あなたの心にジャストミート 3月10日メッセージ
神の計画のある人生(ルカ 1:57-66)

信者なのに、何か詰まっている感じ、曇っている感じ、もどかしい感じがして、自信と希望が持てない場合があります。その理由を正しく知り、答えを受けましょう。

今日の聖書箇所では、天使が予告したとおり、エリサベツが男の子を産みます。お祝いに来た人々が、父親の名にちなんでザカリヤとつけようとしたとき、そうではなく、「ヨハネ」とつけるとエリサベツが言います。そこで、口がきけなくなっていたザカリヤに、名前をどうするのかと尋ねたら、「ヨハネ」だと板に書き、そのときに、閉ざされていたザカリヤの口が開かれるようになりました。

1. 自分の人生は「神の計画のある人生」と認める時、真の答えが始まる。

自分の人生には「神様の計画、理由がある」と気づき、ザカリヤではなく、ヨハネだと気づくなら、本当の答えのある勝利の人生になります。そのためには、私たちの問題が何かをまず、知る必要があります。

1) 永遠なる問題、時代の問題、家計(家庭)の問題、個人の問題

この世、地球、人々の問題は、だれも分からない永遠の問題であり、解決不可能であることを気づきましょう。昔も今も、どこでも、本当の問題は、神様を離れ、悪魔の奴隷になり、罪と呪いの運命に閉じ込められている永遠の問題です。それが時代ごとに現れているだけです。永遠の問題が家系に流れ、家庭に現れ、個人の問題として現れます。家庭、人間関係、経済が破綻する問題として現れ、死んだあととはさばかれ、その運命の不幸は、三代、四代と受け継がれます。このような本当

の問題を抱えているので、答えは一つです。

2) 唯一で完全なる道-キリスト

私たちには解決できないので、悪魔のしわざを打ち壊した真の王、罪と呪いを解決する真の祭司、神様から離れていたところから神様に戻り、神様に会えることができる真の預言者、この三つを永遠に完璧に成し遂げられたのがキリストです。このキリストだけが、唯一、完全の道です。その方を救い主として信じて受け入れることが答えです。

3) キリストをもつクリスチャン

キリストを持つ人は、神様と愛、キリストご自身である神様が聖霊で内に住まわれ、いのちとしておられます。キリストがすべてを解決して、内に入ってください、私たちをまったく新しい被造物に造り変えてくださるのです。そのキリストを持つのがクリスチャンであり、すべてのクリスチャンには、神様からの計画があります。

4) 根本計画 超越計画 個別計画

根本的な計画は、このキリストが宣べ伝えられるということです。このために召されました。王である祭司、伝道者、キリストの証人となっています。心から喜び感謝しましょう。そして、キリストが宣べ伝えられる超越的な計画があります。地の果てまで 5000 未伝道種族にまで福音を伝える道に召されました。その神様の計画で召されたのです。自分がそのような者であることを認めましょう。そして、その神様の計画の中で、個別の計画があります。まず、根本計画、超越計画があることを認めると、その中で、ひとりひとりに計画があることを示されるようになります。そ

うすれば、だれも止めることができない勝利の人生となります。Nothing であるゆえに、証拠が与えられやすいのです。この計画を発見したのがオリーブ山です。

5) 素直な問いかけ

私たちに求められるのは、素直に計画を問うことです。計画に気が付かないゆえに、自分の人生の貴重さに気がつかず、曇った状態になります。神様の計画を尋ねる前に、カルバリの丘、十字架の前に行き、自分が深刻な罪人であることを知り、その自分は十字架で死んだという答えを受けましょう。その答えを持って神様の計画を問きましょう。

2. 自分の人生は「神の計画のある人生」と認める時、すべての門が開かれる。

ザカリヤの口が開かれたように、神様の計画をに気づくと、すべての門が開かれます。

1) 御座の門

神様の計画を全うするために、御座の祝福の門が開かれます。その力でなければ、神様の計画は全うできません。聖霊の力を確信するようになります。

2) 霊眼(この世)

1 部-ルカ 1:57-66 神の計画のある人生

なるほど/「自分の人生は神の計画のある人生」と認める時、真の答えが始まり、すべての門が開かれ、神の国のことがなされる。

ならば/イエス様は誰なのか？私は誰なのか？私は何の為に生きるのか？私は何をすべきなのか？を問い続けよう！それで自分と自分の人生を聖なるもの(神の計画)と認めて、大事にして愛そう！

2 部-マタイ 18:1-10 救霊のハート

なるほど/サタンの 12 戦略を知ると、謙虚になり、うわべを超越して、魂を愛する救霊のハートを持つ信者となり、御座の祝福と共にいのちの運動に用いられる。

ならば/信者アイデンティティーを改めて、人生のテーマを救霊に切り替えて、まず自分が赦されて救われ、祝福されたこの福音を聞くべき人を思い起こして祈り始めよう！

霊的な目が開いて、この世に必要なことが見えて来ます。

3) 祈りの門

そうすれば、祈りの門が開きます。神の国とその義とを求め祈りを始めます。当然、答えを受けます。

4) 現場の門

その結果、現場の門が開かれ、いのちの運動が行なわれるようになります。ミッションのために召されたことに気づき、すべて譲って超越するようになります。

5) 神の国のことを信じて期待する

神様の計画があるので、神の国のことが成されると信じて期待します。使徒 2 章に起こったことが自分に行われると期待します。言い訳は不要です。

このような祝福に気づくために静かな時間を持ちましょう。イエス様は誰なのか？私は誰なのか？私は何のために生きるのか？私は何をすべきなのか？を静かな時間に問い続けましょう！信者の自分と自分の人生は聖なるもの(計画)と認めて感謝し、自分と自分の人生を愛して大事にするクリスチャンになりましょう！